

報道資料

令和元年5月16日

国土マネジメント部道路管理課
担当：小走・上本
TEL 0742-27-7502（直通）

県道大和高田斑鳩線（法隆寺跨線橋）鋼部材の一部落下について

令和元年5月15日（水）午後5時頃、奈良県郡山土木事務所が管理する県道大和高田斑鳩線（斑鳩町興留地内）^{おきどめ}の法隆寺跨線橋から鋼部材の一部（約5cm×5cm×15cm、重さ約560g）が落下し、橋下にある斑鳩町駐輪場の屋根（天窓のガラス部）が損傷したと通報がありました。なお、駐輪場利用者等の被害報告は受けていません。

本日、橋梁に残存している同様の部材の点検を行い、落下する恐れがある部材について一部を撤去し、残っている箇所については、立ち入り制限を行い、安全を確保しました。明日、残っている箇所を撤去し、来週以降、予防的に落下防止網の設置を行う予定です。

<参考>

法隆寺跨線橋の概要

橋長：275m 幅員：8.3m 架設：昭和43年（1968年）

位置図



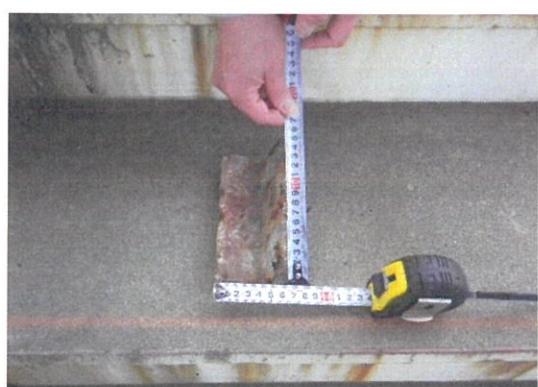
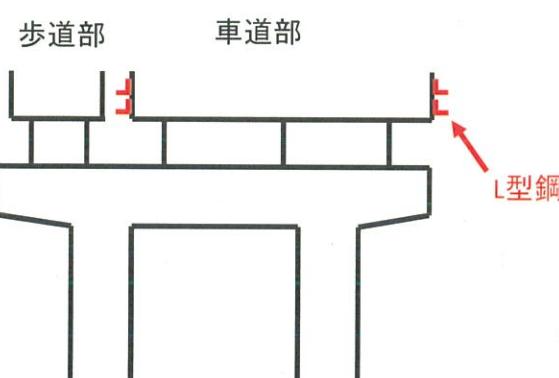
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号平30情複、第1669号)
この地図を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

○詳細位置



「この地図は、国土地理院発行の5万分1地形図を使用したものである。」

○落下物について



落下物寸法: 約5cm × 5cm × 15cm
重さ: 約560g